

授業科目 老年学

【担当教員名】 林 干治	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修・必修・選択・必修・選択
	単位数	1	時間数	15

<p><概要></p> <p>各職種の対象は高齢者が主体となる場合が多い。高齢者（老年者）の生理学的特徴を学ぶとともに、前期で履修した内科疾患を老年者が罹患した場合の特徴および老年者に特有な疾患の特徴について学ぶ。</p>
<p><学習目標></p> <p>老化とは何かを理解する。さらに、各疾患における高齢者の特徴、高齢者特有の疾患について理解する。</p>

回数	授業計画又は学習の主題	SBO
		番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	老年学総論 老化とは何か。老年者の症状の特徴、老年者の慢性疾患の特徴	講義
2	心電図入門（1） 最低限必要な心電図所見の見方について学ぶ	講義
3	心電図入門（2） 最低限必要な心電図所見の見方について学ぶ	講義
4	循環器・呼吸器疾患 高齢者の循環器・呼吸器疾患の特徴	講義
5	消化器・腎・泌尿器 高齢者の消化器・腎泌尿器・血液疾患の特徴	講義
6	内分泌・代謝・感染症 高齢者の内分泌・代謝疾患・感染症の特徴	講義
7	感覚器・精神疾患 高齢者特有の精神・神経・感覚器疾患	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書	オリジナル			
参考書	老年医学テキスト	日本老年医学会（編）	メジカルビュー社	1997年 6500円
その他の資料	プリントで配布する。			

【評価方法】 試験のみ	【履修上の留意点】 前期の内科学あるいは一般臨床医学とペアで履修することが望ましい。 一般的な内科的知識（前期：内科学授業内容）はあるものとして、講義する。
----------------	--